



スターウェイ株式会社
2007年4月17日

環境配慮型梱包によるPOSレジスター配送に関するお知らせ

— CO2 排出量の削減と POS レジスター設置用梱包材の廃棄ゼロを実現 —
CVS 業界初の取り組み

スターウェイ株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:竹本 直文)はPOSレジスターの開発及び供給メーカーである東芝テック株式会社(本社:東京都品川区、代表取締役:前田 義廣)と協力し、株式会社セブン&アイ・ホールディングス(本社:東京都千代田区、代表取締役会長 最高経営責任者<CEO>:鈴木 敏文、以下セブン&アイ *HLDGS.*)傘下の株式会社セブン-イレブン・ジャパンに向け、環境配慮型梱包箱を使用したPOSレジスターの配送サービスを実施いたしました。このサービス導入により POS レジスター設置用梱包材の廃棄ゼロを実現、また環境効果を測定すると、二酸化炭素の排出量を 30.46t 削減することになります。二酸化炭素の 30.46t は東京と大阪間を自家用車で 105 往復した際に発生する二酸化炭素に相当します(スターウェイ社 計算値)。

セブン-イレブン・ジャパンは、第 6 次総合情報システム導入に伴い、全店(約 11,700 店)のPOSレジスター(約 25,000 台)を セブン&アイ *HLDGS.* 独自の電子マネー『nanaco(ナナコ)』及び、他の電子マネーにも対応できるマルチリーダーライター搭載のタイプに全機を交換。POSレジスターの配送で環境対策を実施するのはCVS業界初の取り組みとなります。

スターウェイは資材のリユース・リサイクルをはじめとする環境改善の手法を提供しています。地球環境への貢献とビジネスを融合させること、および限りある資源の有効利用を基本理念としております。私たちは、地球を取り巻くさまざまな環境問題について、ふさわしい責任を果たすことを目標としています。

記

1. 従来配送との主な違い・特徴について

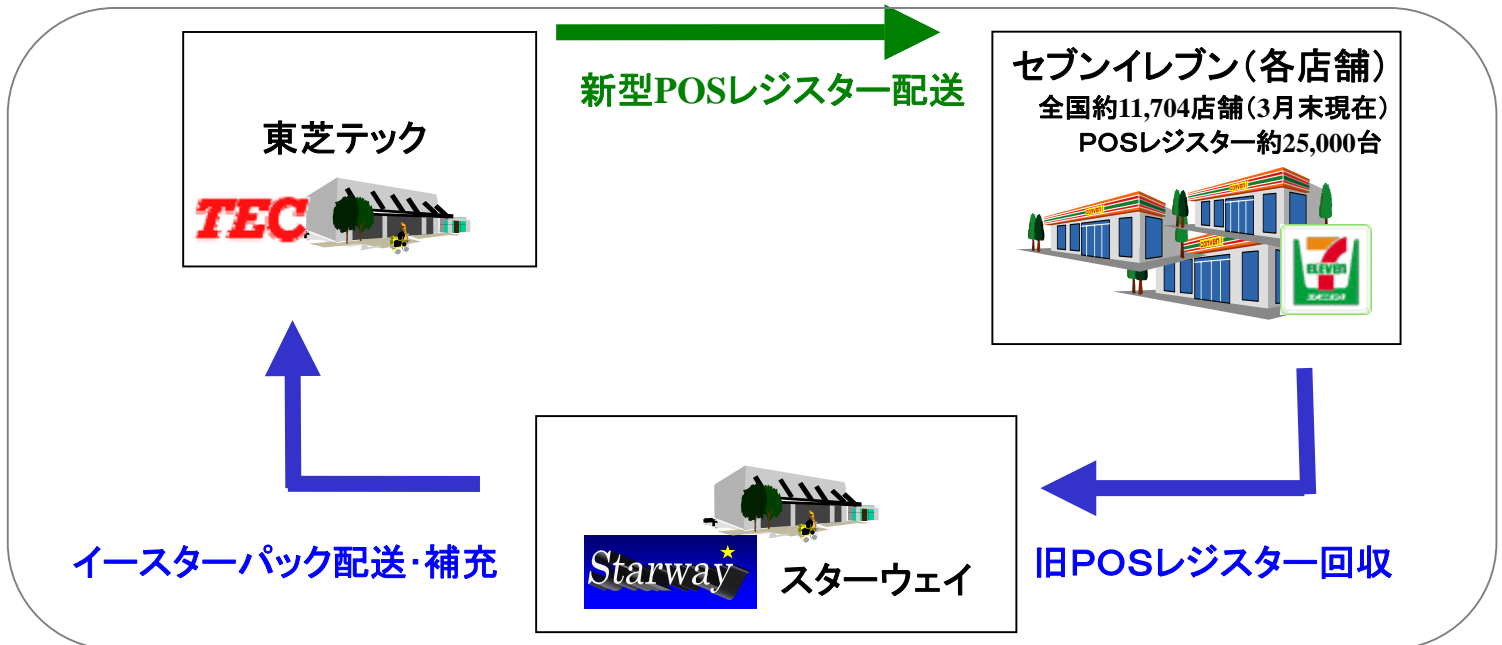
■ 環境デリバリーパック®の採用 ※1

環境対応型梱包箱「イースターパック®」と物流システムのパッケージサービス
お客様は梱包資材を購入することなく、サービスとして提供を受ける

■ イースターパック®

- ・素材:100%古紙圧縮 積層構造紙「パスコ」及び特殊ウレタンフィルム
- ・環境対策と安全輸送の両立を実現した環境配慮型梱包箱
- ・従来のダンボールと比較し板紙密度 1.0 以上、剥離強度及び剛度 5 倍
- ・撥水性・耐水性に優れ、リユースが可能
- ・通い箱化することで梱包材使用量を削減
- ・最終的に使用不能となると再び同一素材へとリサイクル

2. 配送フロー



- ・イースターパック®で新型POSレジスターを梱包し、店舗に配送
- ・空になったイースターパック®に旧POSレジスターを梱包して回収
- ・店舗での廃棄物ゼロを実現
- ・旧POSレジスター回収後のイースターパック®はリユースされ、再度、配送に使用

【ご参考】

イースターパック®



上下のフィルムでPOSレジスターを挟み、宙吊り状態で固定
輸送中の衝撃や振動から内容物を保護

※1

従来型の「製品販売を前提としたビジネス」と比較し、より高い環境負荷低減効果が期待される「サービス提供型のビジネス」をグリーン・サービサイジング事業と称する。経済産業省では環境配慮型サービサイジングの視点から、先導性が高く、模範となる事業を支援しているが、スターウェイ社の環境デリバリーパック®サービスは平成18年度のモデル事業として認定を受けている。

以上

このプレスリリースに関するお問い合わせ先

◆ スターウェイ株式会社

管理本部 金子

03-5408-1311(代表) kaneko@starway.co.jp